

【出前講座】藍住町立藍住北小学校

正法寺川を考える会と藍住町北小学校は、「地域学校協働活動」として「体験型ふるさとの川 環境観察学習会」を毎年、年間を通して実施しており、令和8年で22年目を迎えています。
その活動に外部講師として招かれ、令和8年6月17日、藍住北小学校(5年生、4クラス113名)と一緒に正法寺川(しょうほうじがわ)付近で、地域に生息する魚や海と川のつながりについて環境学習を行いました。

<児童の声>

- A) ボウが海から正法寺川(しょうほうじがわ)まで移動してきたことにびっくりした。
- B) 正法寺川が吉野川につながっているのは知っていたが、吉野川が海とつながっていて、正法寺川も海とつながっていることにおどろいた。
- C) 正法寺川でニホンウナギが見つかっていて、それが海と川を行き来していることに驚いた。
- D) 釣りが好きなので、川のこと海のこと、もっと色々知りたい。

